

VI. 附属明細書

(法人単位)

1. 固定資産の取得、処分、減価償却費(「第91 資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による減価償却相当額も含む。)及び減損損失累計額の明細

(単位:円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額		差引期末残高	摘要
					当期償却額	当期減損額				
有形固定資産(減価償却費)										
建物	435,278,189	151,365,962	301,545	586,342,606	258,073,975	27,324,633	-	-	328,268,631	
車両運搬具	12,800,757	-	-	12,800,757	10,106,506	1,296,433	-	-	2,694,251	
工具器具備品	132,767,917	36,046,411	538,111	168,276,217	106,210,941	8,375,876	-	-	62,065,276	
計	580,846,863	187,412,373	839,656	767,419,580	374,391,422	36,996,942	-	-	393,028,158	
有形固定資産(減価償却相当額)										
建物	6,603,120	-	-	6,603,120	6,272,963	-	-	-	330,157	
工具器具備品	9,111,520	-	-	9,111,520	8,655,943	-	-	-	455,577	
計	15,714,640	-	-	15,714,640	14,928,906	-	-	-	785,734	
有形固定資産合計										
建物	441,881,309	151,365,962	301,545	592,945,726	264,346,938	27,324,633	-	-	328,598,788	
車両運搬具	12,800,757	-	-	12,800,757	10,106,506	1,296,433	-	-	2,694,251	
工具器具備品	141,879,437	36,046,411	538,111	177,387,737	114,866,884	8,375,876	-	-	62,520,853	
計	596,561,503	187,412,373	839,656	783,134,220	389,320,328	36,996,942	-	-	393,813,892	
無形固定資産										
電話加入権	3,923,000	-	-	3,923,000	-	-	-	-	3,923,000	
ソフトウェア	1,017,006,574	345,077,662	380,052	1,361,704,184	440,958,599	217,570,669	-	-	920,745,585	
ソフトウェア仮勘定	2,803,053	-	2,803,053	-	-	-	-	-	-	
計	1,023,732,627	345,077,662	3,183,105	1,365,627,184	440,958,599	217,570,669	-	-	924,668,585	
投資その他の資産										
投資有価証券	3,799,557,498	85,800,150,108	1,800,000,000	87,799,707,606	-	-	-	-	87,799,707,606	(注)
破産更生債権等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
貸倒引当金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
敷金・保証金	637,472,092	2,799,293	37,852	640,233,533	-	-	-	-	640,233,533	
長期性預金	1,498,000	-	-	1,498,000	-	-	-	-	1,498,000	
退職給付引当金見返	3,277,391,784	122,740,606	273,584,557	3,126,547,833	-	-	-	-	3,126,547,833	
計	7,715,919,374	85,925,690,007	2,073,622,409	91,567,986,972	-	-	-	-	91,567,986,972	

(注) 当期増加額は、新たな満期保有目的債券の取得及び償却原価法による利息の計上があったことによるものです。また、当期減少額は、満期保有目的債券の満期到来が1年以内となったことによるものです。

2. 棚卸資産の明細

該当事項はありません。

3. 有価証券の明細

(1) 流動資産として計上された有価証券

(単位:円)

種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
利付金融債					
い第806号利付商工債	300,000,000	300,000,000	300,000,000	-	
社債	1,500,000,000	1,500,000,000	1,500,000,000	-	
西日本高速道路株式会社第39回社債	400,000,000	400,000,000	400,000,000	-	
第457回九州電力社債	1,100,000,000	1,100,000,000	1,100,000,000	-	
譲渡性預金	1,933,169,000,000	1,933,169,000,000	1,933,169,000,000	-	
計	1,934,969,000,000	1,934,969,000,000	1,934,969,000,000	-	
貸借対照表計上額合計			1,934,969,000,000		

(2) 投資その他の資産として計上された有価証券

(単位:円)

	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
満期保有目的債券	地方債	17,698,622,000	17,700,000,000	17,699,728,743	-	
	広島市公募債平成25年度第3回	299,607,000	300,000,000	299,924,988	-	
	大阪府公募債第382回	499,015,000	500,000,000	499,803,755	-	
	東京都公募債(東京ソーシャルボンド(5年))第1回	2,200,000,000	2,200,000,000	2,200,000,000	-	
	神奈川県第87回5年公募債	600,000,000	600,000,000	600,000,000	-	
	神奈川県第88回5年公募債	800,000,000	800,000,000	800,000,000	-	
	静岡県令和3年度第5回公募債(5年)	4,000,000,000	4,000,000,000	4,000,000,000	-	
	京都市令和3年度第1回公募債	600,000,000	600,000,000	600,000,000	-	
	埼玉県令和3年度第6回公募債(5年)	900,000,000	900,000,000	900,000,000	-	
	北海道令和3年度第6回公募債(5年)	600,000,000	600,000,000	600,000,000	-	
	熊本県令和3年度第1回公募債(5年)	300,000,000	300,000,000	300,000,000	-	
	第62回川崎市5年公募債	1,100,000,000	1,100,000,000	1,100,000,000	-	
	群馬県公募債(5年)第13回	800,000,000	800,000,000	800,000,000	-	
	第1回川崎市グリーンボンド5年公募債	200,000,000	200,000,000	200,000,000	-	
	茨城県令和3年度第3回公募債	300,000,000	300,000,000	300,000,000	-	
	京都府令和3年度第6回公募債	200,000,000	200,000,000	200,000,000	-	
	北海道令和3年度第8回公募債(5年)	600,000,000	600,000,000	600,000,000	-	
	北九州市令和3年度第1回公募債(5年)	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-	
	東京都公募債(東京ソーシャルボンド(5年))第2回	100,000,000	100,000,000	100,000,000	-	
	静岡県令和3年度第13回公募債(5年)	300,000,000	300,000,000	300,000,000	-	
	札幌市令和3年度第9回公募債(5年)	300,000,000	300,000,000	300,000,000	-	
	広島県令和3年度第6回公募債(5年)	300,000,000	300,000,000	300,000,000	-	
	福島県令和3年度第2回公募債	300,000,000	300,000,000	300,000,000	-	
	千葉県令和3年度第8回公募債	300,000,000	300,000,000	300,000,000	-	
	京都市令和3年度第7回公募債	400,000,000	400,000,000	400,000,000	-	
	北海道令和3年度第17回公募債(5年)	1,200,000,000	1,200,000,000	1,200,000,000	-	
	機構債	20,099,880,000	20,100,000,000	20,099,978,863	-	
	第121回日本高速道路保有・債務返済機構債券	1,199,880,000	1,200,000,000	1,199,978,863	-	
	第275回日本高速道路保有・債務返済機構債券	1,400,000,000	1,400,000,000	1,400,000,000	-	
	第278回日本高速道路保有・債務返済機構債券	4,400,000,000	4,400,000,000	4,400,000,000	-	
	一般担保第321回住宅金融支援機構債券	3,500,000,000	3,500,000,000	3,500,000,000	-	
	一般担保第325回住宅金融支援機構債券	2,300,000,000	2,300,000,000	2,300,000,000	-	
	第148回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券(サステナビリティボンド)	1,100,000,000	1,100,000,000	1,100,000,000	-	
	一般担保第328回住宅金融支援機構債券	2,800,000,000	2,800,000,000	2,800,000,000	-	
	一般担保第336回住宅金融支援機構債券	2,000,000,000	2,000,000,000	2,000,000,000	-	
	第6回独立行政法人大学改革支援・学位授与機構債券	700,000,000	700,000,000	700,000,000	-	
	第152回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券(サステナビリティボンド)	700,000,000	700,000,000	700,000,000	-	
	利付金融債	50,000,000,000	50,000,000,000	50,000,000,000	-	
	い第851号利付商工債	10,000,000,000	10,000,000,000	10,000,000,000	-	
	い第852号利付商工債	8,000,000,000	8,000,000,000	8,000,000,000	-	
	い第853号利付商工債	8,000,000,000	8,000,000,000	8,000,000,000	-	
	い第854号利付商工債	8,000,000,000	8,000,000,000	8,000,000,000	-	
	い第855号利付商工債	8,000,000,000	8,000,000,000	8,000,000,000	-	
	い第856号利付商工債	8,000,000,000	8,000,000,000	8,000,000,000	-	
	計	87,798,502,000	87,800,000,000	87,799,707,606	-	
	貸借対照表計上額合計			87,799,707,606		

4. 長期貸付金の明細

該当事項はありません。

5. 長期借入金の明細

該当事項はありません。

6. 債券の明細

該当事項はありません。

7. 引当金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	372,104,961	398,562,132	363,742,693	8,362,268	398,562,132	(注)
保証債務損失引当金	443,657,700	-	-	225,752,400	217,905,300	(注)
計	815,762,661	398,562,132	363,742,693	234,114,668	616,467,432	

(注) 当期減少額のうちその他は、引当額の見直しにより戻し入れを行ったものです。

8. 貸付金等に対する貸倒引当金の明細

(単位:円)

区 分	貸付金等の残高			貸倒引当金の残高			摘 要
	期首残高	当期増減額	期末残高	期首残高	当期増減額	期末残高	
未収金	280,891,417	△ 72,500,000	208,391,417	280,891,417	△ 72,500,000	208,391,417	
一般債権	256,372,133	△ 72,500,000	183,872,133	256,372,133	△ 72,500,000	183,872,133	(注1)(注2)
貸倒懸念債権	24,519,284	-	24,519,284	24,519,284	-	24,519,284	(注1)(注2)
計	280,891,417	△ 72,500,000	208,391,417	280,891,417	△ 72,500,000	208,391,417	

(注1) 貸倒引当金の計上対象となる貸付金等について、以下の算定方法により貸倒見積額を算出しております。

一般債権：個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

貸倒懸念債権：個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(注2) 未収金の金額は、引当の対象となっているもののみを記載しております。

9. 退職給付引当金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
退職給付債務合計額	5,179,420,135	1,362,777,873	1,428,324,302	5,113,873,706	
退職一時金に係る債務	2,988,255,949	800,904,744	815,305,098	2,973,855,595	
確定給付企業年金等に係る債務	2,191,164,186	561,873,129	613,019,204	2,140,018,111	
未認識過去勤務費用及び未認識数理計算上の差異	386,804,974	220,291,636	285,357,068	321,739,542	
年金資産	2,286,209,313	666,939,065	645,960,017	2,307,188,361	
退職給付引当金	3,280,015,796	916,130,444	1,067,721,353	3,128,424,887	

10. 資産除去債務の明細

該当事項はありません。

11. 法令に基づく引当金等の明細

該当事項はありません。

12. 保証債務の明細

(単位:件、円)

区 分	期首残高		当期増加		当期減少		期末残高		保証料収益
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	金額
新エネルギー利用等債務保証	5	464,137,200	-	-	2	239,405,400	3	224,731,800	598,321

13. 資本剰余金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
運営費交付金	299,748	-	-	299,748	
国庫納付差額	△ 41,614,772	-	-	△ 41,614,772	
計	△ 41,315,024	-	-	△ 41,315,024	

14. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

期首残高	当期交付額	当期振替額				引当金見返との相殺額	期末残高
		運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小計		
71,128,914,293	172,994,064,000	169,560,892,172	399,643,016	-	169,960,535,188	479,892,109	73,682,550,996

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

① 運営費交付金収益への振替額及び主な使途の明細

(単位:円)

区 分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な使途	
		費用	主な使途
業務達成基準による振替額			
エネルギーシステム分野	52,104,863,332	52,104,863,332	人件費: 810,855,099、外部委託費: 42,397,778,644、補助事業費: 7,759,170,036、その他: 1,137,059,553
省エネルギー・環境分野	40,903,520,985	40,903,520,985	人件費: 613,477,421、外部委託費: 23,479,250,005、補助事業費: 15,773,428,243、その他: 1,037,365,316
産業技術分野	63,427,573,463	63,427,573,463	人件費: 911,361,251、外部委託費: 55,183,064,379、補助事業費: 6,334,672,997、その他: 998,474,836
新産業創出・シーズ発掘等分野	6,344,623,862	6,344,623,862	人件費: 113,125,730、補助事業費: 3,578,546,616、外部委託費: 2,378,402,949、その他: 274,548,567
期間進行基準による振替額	6,780,310,530	6,742,229,765	人件費: 4,335,291,773、請負費: 1,027,356,991、賃借料: 939,004,505、その他: 440,576,496
合 計	169,560,892,172	169,522,811,407	

② 資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な用途の明細

(単位:円)

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な用途	振替額	主な用途
エネルギーシステム分野	11,241,697	業務用器具備品等: 11,241,697	-	
省エネルギー・環境分野	8,490,942	業務用器具備品等: 8,490,942	-	
産業技術分野	9,507,152	業務用器具備品等: 9,507,152	-	
新産業創出・シーズ発掘等分野	1,252,858	業務用器具備品等: 1,252,858	-	
法人共通	369,150,367	機構内工事: 110,512,345 業務用器具備品等: 258,638,022	-	
合計	399,643,016		-	

(3) 引当金見返との相殺額の明細

(単位:円)

セグメント	引当金見返との相殺	
	相殺額	主な相殺額の内訳
エネルギーシステム分野	20,037,534	賞与引当金見返: 20,037,534
省エネルギー・環境分野	15,071,704	賞与引当金見返: 15,071,704
産業技術分野	18,677,895	賞与引当金見返: 18,677,895
新産業創出・シーズ発掘等分野	2,786,873	賞与引当金見返: 2,786,873
法人共通	423,318,103	賞与引当金見返: 222,905,083 退職給付引当金見返: 200,413,020
合計	479,892,109	

(4) 運営費交付金債務残高の明細

(単位:円)

運営費交付金債務残高		使用見込み
業務達成基準を採用した業務に係る分	73,682,550,996	○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高と使用見込みは以下のとおりです。 エネルギーシステム分野が、研究開発委託事業における研究開発の進捗等により、翌期以降に実施することとされたことから、翌期に 36,185,776,436 収益化予定。 省エネルギー・環境分野が、研究開発委託事業における研究開発の進捗等により、翌期以降に実施することとされたことから、翌期に 17,314,144,670 収益化予定。 産業技術分野が、研究開発委託事業における研究開発の進捗等により、翌期以降に実施することとされたことから、翌期に 9,989,423,797 収益化予定。 新産業創出・シーズ発掘等分野が、研究開発委託事業における研究開発の進捗等により、翌期以降に実施することとされたことから、翌期に 10,193,206,093 収益化予定。
期間進行基準を採用した業務に係る分	-	○翌事業年度への繰越額はない。
計	73,682,550,996	

15. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

15-1 施設費の明細

該当事項はありません。

15-2 補助金等の明細

(単位:円)

区分	当交付額	左の会計処理内訳						摘要
		建設仮勘定見返補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	長期預り補助金等	引当金見返との相殺額	収益計上	
研究開発型スタートアップ支援事業費補助金	692,934,039	-	-	-	-	-	692,934,039	
産業技術実用化開発事業費補助金(ムーンショット型研究開発基金補助金)	4,400,000,000	-	-	-	4,400,000,000	-	-	
産業技術実用化開発事業費補助金(ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発基金補助金)	110,003,000,000	-	-	-	110,003,000,000	-	-	
産業技術実用化開発事業費補助金(経済安全保障重要技術育成基金補助金)	125,000,000,000	-	-	-	112,501,470,663	-	-	
産業技術実用化開発事業費補助金(先端半導体生産基盤整備基金補助金)	617,000,000,000	-	-	-	485,684,120,147	-	-	
計	857,095,934,039	-	-	-	712,588,590,810	-	692,934,039	

15-3 長期預り補助金等の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
産業技術実用化開発事業費補助金(ムーンショット型研究開発基金補助金)	11,218,792,584	4,400,000,000	6,503,602,121	9,115,190,463	年度末における預り補助金等への振替によるもの
産業技術実用化開発事業費補助金(ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発基金補助金)	89,547,408,009	110,003,000,000	78,163,871,617	121,386,536,392	年度末における預り補助金等への振替によるもの
産業技術実用化開発事業費補助金(グリーンイノベーション基金補助金)	1,800,019,000,000	-	70,058,622,769	1,729,960,377,231	年度末における預り補助金等への振替によるもの
産業技術実用化開発事業費補助金(経済安全保障重要技術育成基金補助金)	-	112,501,470,663	-	112,501,470,663	
産業技術実用化開発事業費補助金(先端半導体生産基盤整備基金補助金)	-	485,684,120,147	-	485,684,120,147	
計	1,900,785,200,593	712,588,590,810	154,726,096,507	2,458,647,694,896	

16. 役員及び職員の給与の明細

(単位:千円、人)

区分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役員	(4,800) 143,671	(1) 8	(-) 10,182	(-) 2
職員	(127,336) 7,698,679	(32) 1,346	(-) 188,964	(-) 14
合計	(132,136) 7,842,350	(33) 1,354	(-) 199,146	(-) 16

- (1) 役員に対する報酬等の支給基準
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構役員報酬規程及び国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構役員退職手当規程に基づき支給しております。
- (2) 職員に対する給与等の支給基準
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構職員給与規程及び国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構職員退職手当規程に基づき支給しております。
また、在外職員については、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構在外職員給与規程、研究開発事業等専門職員及び年俸契約職員については、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構研究開発事業等専門職員等給与規程及び国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構年俸契約職員退職手当規程、任期付職員については、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構特定任期付職員給与規程、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構一般任期付職員給与規程及び国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構特定任期付職員(特定事務職員)給与規程、海外事務所において採用する職員については、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構海外事務所の現地職員の取扱に関する規程に基づき支給しております。
- (3) 支給人員の算定方法
職員の報酬又は給与の支給人員は、年間平均支給人員となっております。
- (4) ()書きは、非常勤役員及び非常勤職員に対する支給額を外数で整理しております。
中期計画での人事に関する計画には、当該金額は含まれておりません。
- (5) 上記支給額には、法定福利費及び福利厚生費等1,165,695千円は含まれておりません。
中期計画での人事に関する計画には、当該金額は含まれております。

17. 科学研究費補助金の明細

該当事項はありません。

18. 上記以外の主な資産及び負債の明細

該当事項はありません。

19. セグメント情報

(単位:円)

区 分	エネルギーシステム分野	省エネルギー・環境分野	産業技術分野	新産業創出・シーズ発掘等分野	特定公募型研究開発業務	特定半導体の生産施設整備等の助成業務	計	法人共通	合 計
I 行政コスト									
損益計算書上の費用合計	52,275,861,653	41,032,608,934	63,547,969,970	7,051,804,430	50,878,916,811	135,229	214,787,297,027	9,993,529,915	224,780,826,942
行政コスト	52,275,861,653	41,032,608,934	63,547,969,970	7,051,804,430	50,878,916,811	135,229	214,787,297,027	9,993,529,915	224,780,826,942
II 独立行政法人の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト	50,731,172,640	39,390,054,022	62,419,275,950	6,894,968,339	50,863,263,266	135,229	210,298,869,446	9,869,399,434	220,168,268,880
III 事業費用、事業収益及び事業損益									
事業費用									
業務費	52,270,473,017	41,028,543,987	63,543,632,036	7,051,252,538	50,878,916,811	135,229	214,772,953,618	-	214,772,953,618
外部委託費	42,397,778,644	23,479,250,005	55,183,064,379	2,378,402,949	43,928,977,568	-	167,367,473,545	-	167,367,473,545
補助事業費	7,759,170,036	15,773,428,243	6,334,672,997	4,270,379,681	6,757,910,881	-	40,895,561,838	-	40,895,561,838
その他	2,113,524,337	1,775,865,739	2,025,894,660	402,469,908	192,028,362	135,229	6,509,918,235	-	6,509,918,235
一般管理費	-	-	-	-	-	-	-	9,955,158,113	9,955,158,113
雑損	5,388,636	4,064,947	4,337,934	551,892	-	-	14,343,409	38,329,818	52,673,227
計	52,275,861,653	41,032,608,934	63,547,969,970	7,051,804,430	50,878,916,811	135,229	214,787,297,027	9,993,487,931	224,780,784,958
事業収益									
運営費交付金収益	52,104,863,332	40,903,520,985	63,427,573,463	6,344,623,862	-	-	162,780,581,642	6,780,310,530	169,560,892,172
業務収益	-	-	-	28,587,007	-	-	28,587,007	598,321	29,185,328
国庫補助金収入	-	-	-	692,934,039	53,291,228,900	-	53,984,162,939	-	53,984,162,939
資産見返負債戻入	-	-	-	-	-	-	-	254,113,092	254,113,092
賞与引当金戻入益	-	-	-	-	-	-	-	61,062	61,062
退職給付引当金戻入益	-	-	-	-	-	-	-	656,002	656,002
賞与引当金見返に係る収益	21,377,181	16,146,355	19,171,657	2,399,549	2,581,947	-	61,676,689	328,382,866	390,059,555
退職給付引当金見返に係る収益	-	-	-	-	-	-	-	123,396,608	123,396,608
財務収益	-	-	-	-	-	-	-	77,675,410	77,675,410
雑益	1,539,303,474	1,645,175,786	1,124,358,235	127,697,438	15,653,545	-	4,452,188,478	20,698,988	4,472,887,466
計	53,665,543,987	42,564,843,126	64,571,103,355	7,196,241,895	53,309,464,392	-	221,307,196,755	7,585,892,879	228,893,089,634
事業損益	1,389,682,334	1,532,234,192	1,023,133,385	144,437,465	2,430,547,581	△ 135,229	6,519,899,728	△ 2,407,595,052	4,112,304,676
IV 臨時損益等									
臨時損失									
固定資産売却損	-	-	-	-	-	-	-	41,984	41,984
計	-	-	-	-	-	-	-	41,984	41,984
臨時利益									
資産見返負債戻入	-	-	-	-	-	-	-	25,195	25,195
貸倒引当金戻入益	28,795,462	21,749,440	19,773,399	2,181,699	-	-	72,500,000	-	72,500,000
保証債務損失引当金戻入益	-	-	-	-	-	-	-	225,752,400	225,752,400
計	28,795,462	21,749,440	19,773,399	2,181,699	-	-	72,500,000	225,777,595	298,277,595
当期純損益	1,418,477,796	1,553,983,632	1,042,906,784	146,619,164	2,430,547,581	△ 135,229	6,592,399,728	△ 2,181,859,441	4,410,540,287
前中長期目標期間繰越積立金取崩額	-	-	-	-	-	-	-	14,767	14,767
当期総損益	1,418,477,796	1,553,983,632	1,042,906,784	146,619,164	2,430,547,581	△ 135,229	6,592,399,728	△ 2,181,844,674	4,410,555,054
V 総資産									
流動資産	730,335,329	574,721,599	507,009,408	56,145,025	△ 13,070,226	-	1,855,141,135	3,044,479,519,393	3,046,334,660,528
固定資産	244,752,267	92,896,448	254,999,899	47,584,919	-	-	640,233,533	92,246,235,916	92,886,469,449
投資有価証券	-	-	-	-	-	-	-	87,799,707,606	87,799,707,606
敷金・保証金	244,752,267	92,896,448	254,999,899	47,584,919	-	-	640,233,533	-	640,233,533
退職給付引当金見返	-	-	-	-	-	-	-	3,126,547,833	3,126,547,833
その他	-	-	-	-	-	-	-	1,319,980,477	1,319,980,477
計	975,087,596	667,618,047	762,009,307	103,729,944	△ 13,070,226	-	2,495,374,668	3,136,725,755,309	3,139,221,129,977

(注) 1. 各区分の主な事業の内容

- a. エネルギーシステム分野
 - 系統対策技術、蓄電池等のエネルギー貯蔵技術、水素の製造から貯蔵・輸送利用に関する技術、再生可能エネルギー技術 等
- b. 省エネルギー・環境分野
 - 未利用熱エネルギーの活用技術、環境調和型プロセス技術、高効率石炭火力発電技術開発、二酸化炭素回収・有効利用・貯留技術、フロン対策技術、資源選別・金属精錬技術等の3R技術、国際実証、JCM 等
- c. 産業技術分野
 - ロボット・AI技術、IoT・電子・情報技術、ものづくり技術、材料・ナノテクノロジー、バイオテクノロジー 等
- d. 新産業創出・シーズ発掘等分野
 - 研究開発型ベンチャーの育成、オープンイノベーションの推進 等
- e. 特定公募型研究開発業務
 - ムーンショット型研究開発事業、ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業、グリーンイノベーション基金事業、経済安全保障重要技術育成プログラム事業
- f. 特定半導体
 - 特定半導体の生産施設設備等の助成業務

2. 法人単位のセグメント情報は、一般勘定、電源利用勘定、エネルギー需給勘定、基盤技術研究促進勘定、特定公募型研究開発業務勘定及び特定半導体勘定の合計額であります。
3. 事業費用のうち、法人共通の項目に含めた配賦不能費用の金額は、9,993,487,931円であり、その主な内容は、管理部門に係る費用であります。
4. 事業収益のうち、法人共通の項目に含めた配賦不能収益の金額は、7,585,892,879円であり、その主な内容は、管理部門に係る収益であります。
5. 総資産のうち、法人共通の項目に含めた配賦不能資産の金額は、3,136,725,755,309円であり、その主な内容は、管理部門に係る資産等であります。
6. 事業費用には前中長期目標期間繰越積立金の取り崩しを財源とする費用 14,767円が含まれております。

20. 関連公益法人等に関する情報

関連公益法人等に関する情報は、以下のとおりであります。

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況				基本財産等の状況及び取引の状況							
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割合			
1	新構造材料技術研究組合 (法人番号8010005021636) (業務の概要) 自動車等の輸送機器の燃費改善には、エンジンを始めとする動力機関の効率向上とともに、車両の軽量化が重要な取組課題の一つです。車両軽量化技術開発では軽量材料を適材適所に使うマルチマテリアル化と異種材料接合が必須となり、輸送機器としての安全性を確保する上で欠かせない接合部の性能評価技術などに関する数多くの技術課題が残されています。また、構造材料そのものの軽量化も極めて重要な課題であり、高強度、高延性、不燃性等の機能が確保された軽量構造材の開発が必要です。 当組合は、自動車を中心とした輸送機器の抜本的な軽量化に向け、革新的接合技術の開発や、鋼材、アルミニウム材、チタン材、マグネシウム材、炭素繊維及び炭素繊維強化樹脂(CFRP)等、輸送機器の主要な構造材料の高強度化等に係る技術開発を一体的に推進することを目的としております。	(当機構との関係) 関連公益法人等 (役員の氏名：(当機構における最終職名、順不同)) 岸 輝雄 吉田 泰 児島 明彦 後藤 有一郎 瀬戸 一洋 高嶋 忠夫 高見 明秀 寺門 正朗 嬉野 欣成 平野 清一 藤井 秀樹 藤原 嗣郎 山岡 弘人 吉岡 健一 緒方 廣己	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし			
			資産	1,151,860,397	当期収入合計額	2,773,922,781							
			負債	1,029,798,986	当期支出合計額	2,813,460,549							
			正味財産の額	122,061,411	当期収支差額	△ 39,537,768							
					正味財産増減計算書		債権債務の明細		事業収入	2,725,764,477			
							未収入金	98,340,900	うち当機構発注高	2,725,764,477	100.00%		
									競争契約				
									企画競争・公募	2,725,764,477	100.00%		
									競争性のない随意契約				
		※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。											
2	技術研究組合CO2フリー水素サプライチェーン推進機構 (法人番号5010405014597) (業務の概要) 当技術研究組合は、グローバルなCO2フリー水素サプライチェーン構築のための技術的課題を解決し、水素供給事業の基盤を確立することを目的として、次の事業を行っています。 (1) 組合員のためにCO2フリー水素の製造・輸送・利用技術に関する試験研究を実施すること。 (2) 組合員のために前号の試験研究の成果を管理すること。 (3) 組合員に対する技術指導を行うこと。 (4) 試験研究のための施設を組合員に使用させること。	(当機構との関係) 関連公益法人等 (役員の氏名：(当機構における最終職名、順不同)) 原田 英一 渡邊 聡 水本 明彦 吉田 康子 星野 達生	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし			
			資産	1,673,692,832	当期収入合計額	4,367,126,933							
			負債	1,669,947,429	当期支出合計額	4,366,114,441							
			正味財産の額	3,745,403	当期収支差額	1,012,492							
					正味財産増減計算書		債権債務の明細		事業収入	4,366,656,900			
							未収入金	368,798,767	うち当機構発注高	1,698,798,767	38.90%		
									競争契約				
									企画競争・公募	1,698,798,767	38.90%		
									競争性のない随意契約				
		※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。											
3	技術研究組合リチウムイオン電池材料評価研究センター (法人番号8120905004522) (業務の概要) リチウムイオン電池等蓄電池材料の評価に関する試験研究	(当機構との関係) 関連公益法人等 (役員の氏名：(当機構における最終職名、順不同)) 吉野 彰 小野村 義弘 高見 明秀 吉村 秀明 河合 道弘 小畑 敦生 嶋田 幹也 井口 雄一郎 安田 清隆 野崎 貴司 菊地 保貴 土山 正明 石田 真太郎 射場 英紀 日隈 弘一郎 雑賀 哲行 鈴木 周 丸山 平二 須田 信良 土井 三浩 赤澤 誠一 田桐 澤根 吉田 雅也 谷本 一美 須郷 望 相澤 将徒 安田 和明 西原 昭二 岩本 祐一 久保田 訓久 吉田 浩明 大林 達彦 木村 徹 矢島 和男 赤堀 金吾 木下 明生 小笠原 修一 岩田 和之 中村 治 神崎 壽夫	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし			
			資産	841,456,797	当期収入合計額	1,490,084,437							
			負債	461,362,211	当期支出合計額	1,456,260,212							
			正味財産の額	380,094,586	当期収支差額	33,824,225							
					正味財産増減計算書		債権債務の明細	該当なし	事業収入	1,489,918,660			
									うち当機構発注高	1,458,208,000	97.87%		
									競争契約				
									企画競争・公募	1,458,208,000	97.87%		
									競争性のない随意契約				
		※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。											

(関連公益法人等に関する情報)

(単位：円、%)

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況			基本財産等の状況及び取引の状況								
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割合			
13	特定非営利活動法人国際レスキューシステム研究機構 (法人番号3140005005300) (業務の概要) ・災害救助に関連する最先端テクノロジーの研究開発、調査と学術会議の開催 ・災害救助に関連する学術啓蒙活動および国際協力の推進 ・災害救助に関連する普及と啓蒙	(当機構との関係) 関連公益法人等 (役員の名前：(当機構における最終職名、順不同)) 田所 諭 松野 文俊 高森 年 北野 宏明 石黒 周 竹内 郁雄 広瀬 茂男 大須賀 公一 久元 喜造 上原 一郎 小林 滋 横小路 泰義 木村 哲也 土井 智晴 北村 新三	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし			
			資産	97,736,218	当期収入合計額	230,252,314							
			負債	12,018,858	当期支出合計額	226,128,420							
			正味財産の額	85,717,360	当期収支差額	4,123,894							
					正味財産増減計算書		債権債務の明細			事業収入	197,952,753		
							売掛金	35,421,950	うち当機構発注高	157,898,000	79.77%		
										競争契約			
										企画競争・公募	157,898,000	79.77%	
										競争性のない随意契約			
				※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。									
14	太陽光発電技術研究組合 (法人番号6010005012950) (業務の概要) 組合員各社の研究開発能力を結集し、さらに大学等、産官学の協力のもとで太陽光発電に関する研究開発を共同で実施し日本の太陽光発電産業の発展に貢献することを目的として、本研究組合を通して国際競争力のある強力な研究開発体制を構築し研究開発を行う。太陽光発電システムの高性能・高信頼性技術や健全性維持、新規市場開拓、標準化等の推進に関する共通課題を効率的かつ迅速に解決することにより、日本の太陽光発電関連産業の発展に貢献する。 FIT法の改正も含むエネルギー供給強化法に沿って再エネの主力電源化を推進し、2030年のエネルギーミックスを前倒しできるような事業化を進める。 2021年度は以下の事業を実施した。 (1)「建材一体型太陽光発電(BIPV)モジュール、システムに関する国際標準化」(経済産業省委託事業：2021年度～23年度) (2)「壁面設置太陽光発電システム技術開発(壁面設置太陽光発電システム市場拡大のための共通基盤技術の開発とガイドライン策定)」(NEDO委託事業：2020年度～22年度) (3)「安全性・信頼性確保技術開発(高安全PVジュール、高安全PVシステムの技術基準策定の策定)」(NEDO委託事業：2020年度～23年度) (4)「移動体用太陽電池の動向調査」(NEDO委託事業：2020年度～22年度)	(当機構との関係) 関連公益法人等 (役員の名前：(当機構における最終職名、順不同)) 永野 広作 太和田 善久 小原 春彦 西川 勇介 中嶋 慎一郎 小西 正暉 根本 孝七	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし			
			資産	48,516,917	当期収入合計額	126,144,198							
			負債	26,059,756	当期支出合計額	131,959,950							
			正味財産の額	22,457,161	当期収支差額	△ 5,815,752							
					正味財産増減計算書		債権債務の明細			事業収入	126,143,967		
							未収金	7,553,650	うち当機構発注高	97,991,091	77.68%		
										競争契約			
										企画競争・公募	97,991,091	77.68%	
										競争性のない随意契約			
				※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。									
15	特定非営利活動法人地中熱利用促進協会 (法人番号1011305001623) (業務の概要) 特定非営利活動法人地中熱利用促進協会は、広く一般市民を対象として、環境に優しい地中熱の利用技術全般について調査・規格化・普及促進等の事業を行う。	(当機構との関係) 関連公益法人等 (役員の名前：(当機構における最終職名、順不同)) 原田 烈 荒木 祐治 有我 充人 石上 孝 伊藤 重和 井上 裕治 内田 洋平 大島 和夫 桂木 聖彦 齊藤 浩之 笹田 政克 (地熱調査第二課長) 権名 肖一 柴 芳郎 鈴木 伸明 高杉 真司 萩原 利男 原田 克彦	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし			
			資産	25,961,350	当期収入合計額	42,348,810							
			負債	4,480,119	当期支出合計額	41,831,695							
			正味財産の額	21,481,231	当期収支差額	517,115							
					正味財産増減計算書		債権債務の明細			事業収入	41,546,308		
							未収金	4,930,900	うち当機構発注高	18,119,000	43.61%		
										競争契約			
										企画競争・公募	18,119,000	43.61%	
										競争性のない随意契約			
				※同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。									

(関連公益法人等に関する情報)

(単位：円、%)

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況			基本財産等の状況及び取引の状況								
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割合			
25	<p>次世代型膜モジュール技術研究組合 (法人番号5130005012337)</p> <p>(業務の概要) 火力発電・化学産業・セメント産業・鉄鋼産業等の工程ガス・排気ガスにおいて、CO₂濃度が10%を超えるガスを対象としたCO₂分離膜として、CO₂分離・回収コストを大幅に低減しうる分子ゲート膜技術を用いる二酸化炭素分離膜システム実用化研究開発 ○組合設立の目的 組合員の協同による分子ゲート機能CO₂分離膜及びそのモジュールに関する試験研究および実用化を図るための開発を行う。 ○実用化の方向性 経済産業省が策定している「カーボンサイクル技術ロードマップ」においては、CO₂分離・回収技術の一つとして、分離機能を持つ薄膜を利用し、その選択透過性を利用して混合ガスの中からCO₂を分離する膜分離法があげられており、次世代型膜モジュール技術を実用化することにより、CO₂回収コストの大幅削減を実現して、CCUSの実用化を促進する。</p>	(当機構との関係) 関連公益法人等	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし			
			資産	23,671,573	当期収入合計額	117,992,767							
			負債	20,164,072	当期支出合計額	117,923,066							
			正味財産の額	3,507,501	当期収支差額	69,701							
			正味財産増減計算書			債権債務の明細			未収金	17,746,193	事業収入	117,992,573	
			一般正味財産増減の部			指定正味財産増減の部					うち当機構発注高	112,992,573	95.76%
			収益	117,992,767	収益	0					競争契約		
			受取補助金等	112,992,573	受取補助金等	0					企画競争・公募	112,992,573	95.76%
			その他の収益	5,000,194	その他の収益	0					競争性のない随意契約		
			費用	117,744,646	費用等	0							
			事業費	99,574,580	当期増減額	0							
			管理費	18,020,066	指定正味財産期首残高	0							
			その他の費用	150,000	指定正味財産期末残高	0							
			当期増減額	248,121									
			一般正味財産期首残高	3,259,380									
			一般正味財産期末残高	3,507,501	正味財産期末残高	3,507,501							
			26	<p>技術研究組合NMEMS技術研究機構 (法人番号5010005017249)</p> <p>(業務の概要) NEDOのIoT推進のための横断技術開発プロジェクトの一環として、「超高効率データ抽出機能を有する学習型スマートセンシングシステム(LbSS)の研究開発(2016~2021年)」を実施しています。さらに、IoT社会実現のための革新的センシング技術開発として、「薄膜ナノ増強蛍光による経皮ガス成分の超高感度バイオ計測端末の開発(2019~2021年)」を実施しています。</p>	(当機構との関係) 関連公益法人等	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし
資産	45,472,928	当期収入合計額				75,328,323							
負債	12,168,803	当期支出合計額				86,630,892							
正味財産の額	33,304,125	当期収支差額				△ 11,302,569							
正味財産増減計算書						債権債務の明細			該当なし		事業収入	75,309,323	
一般正味財産増減の部						指定正味財産増減の部					うち当機構発注高	53,579,071	71.15%
収益		収益									競争契約		
受取補助金等		受取補助金等									企画競争・公募	53,579,071	71.15%
その他の収益		その他の収益									競争性のない随意契約		
費用		費用等											
事業費		当期増減額											
管理費		指定正味財産期首残高											
その他の費用		指定正味財産期末残高											
当期増減額													
一般正味財産期首残高													
一般正味財産期末残高													
27	<p>一般社団法人海洋産業研究・振興協会 (法人番号5010405010506)</p> <p>(業務の概要) (1) 海洋産業の現状及び動向の把握 (2) 海洋の科学技術及び研究開発の動向の把握 (3) 海洋産業の振興に関する政策の提言 (4) 海洋産業の新たなビジネス領域の発掘とプロジェクトの提案 (5) 海洋産業に関する産学官政の横断的交流の場の提供 (6) 海洋産業の人材育成に関する活動 (7) 海洋産業の振興に関するシンクタンク・コンサルティング事業 (8) 前各号に掲げる事項に関する調査研究及びその成果の活用 (9) 前各号に掲げる事項に関する情報発信活動 (10) 前各号に掲げる事項に関する国際交流事業 (11) 前各号に掲げるもののほか、本会の目的を達成するために必要な事業</p>	(当機構との関係) 関連公益法人等				貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし
			資産	87,428,501	※公益法人会計基準には「収支計算書」の作成義務がなく、作成していない。								
			負債	40,810,834									
			正味財産の額	46,617,667									
			正味財産増減計算書			債権債務の明細			該当なし		事業収入	127,439,480	
			一般正味財産増減の部			指定正味財産増減の部					うち当機構発注高	55,319,469	43.41%
			収益	128,165,551	収益	0					競争契約		
			受取補助金等	55,319,469	受取補助金等	0					企画競争・公募	55,319,469	43.41%
			その他の収益	72,846,082	その他の収益	0					競争性のない随意契約		
			費用	120,550,950	費用等	0							
			事業費	86,205,851	当期増減額	0							
			管理費	34,345,099	指定正味財産期首残高	0							
			その他の費用	0	指定正味財産期末残高	0							
			当期増減額	7,614,601									
			一般正味財産期首残高	39,003,066									
			一般正味財産期末残高	46,617,667	正味財産期末残高	46,617,667							

(注) 事業収入及び当機構発注高については、No.1~15の法人は税抜方式、No.16~27の法人は税込方式で記載。

関連公益法人等との取引関連図

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

委託・
補助等

関連公益法人等